

農山漁村と都市を結ぶ

- 第5回農都ネットサロンへのお誘い -

3月11日の大震災とその後の原発事故で、東北、関東の農山漁村に深刻な被害が広がっています。被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

このような中で、日々進められている人と人の助け合い、思いやりは希望の灯です。日頃から培われてきた交流や提携も大きな力を発揮しています。未曾有の地震・津波被害と先の見えない原子力災害という困難を乗り越え、地域の再生を図るために、改めて、農山漁村と都市の共生、協同について考え、地域を支えるパートナーづくりについて話し合いたいと思います。

6回シリーズが震災のため5回になりましたが、本シリーズ最後の農都ネットサロンに、是非お運び下さい。

農山漁村と都市の提携について考える

- 「地域」を支えるパートナー / 人づくり・仕事づくりを考える -

都市住民は農山漁村とどう向き合い、どのような提携が可能なのか、地域を支える都市側のパートナーシップや、人材育成、6次産業といわれる地域起業の具体例を中心に話し合います。

日時 2011年4月21日(木) 18時~20時30分

会場 農都共生全国協議会事務局所在、「Zビル」4階会議室
(東京都江東区亀戸7-10-1 Zビル4F)
JR総武線「亀戸駅」東口徒歩7分

話題提供者 地域を支える「農援隊」のすすめ

- 農山村再生の力は地域と協働する人づくり -

鶴巻 義夫氏(津南高原農産社長、にいがた有機農業推進ネットワーク代表)

「地域」を支える「6次産業」のすすめ

- 農山村の資源を活かした仕事おこしで地域を活性化

金丸 弘美氏(食環境ジャーナリスト、「田舎力」(NHK出版新書)著者)

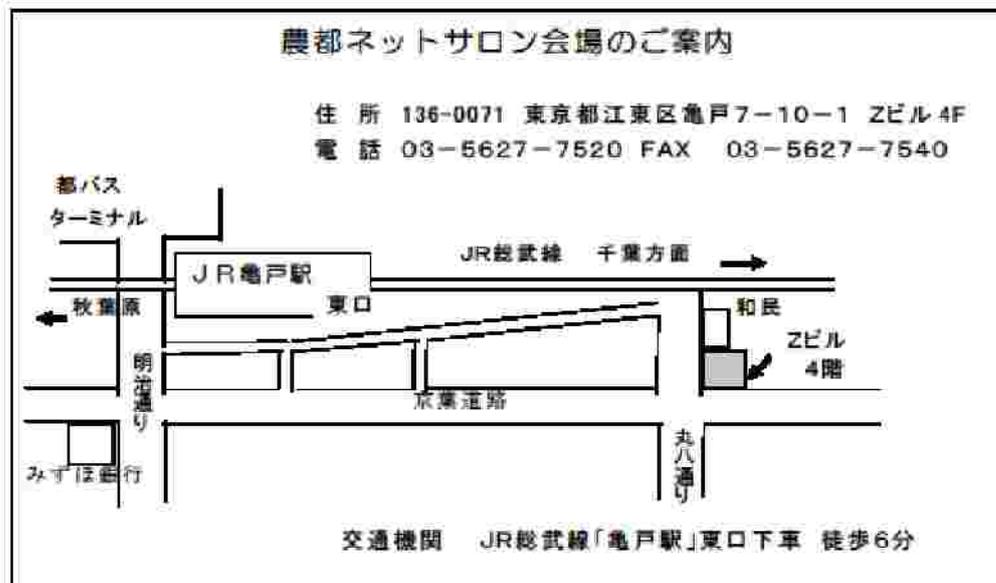
参加費 1500円(軽食込み)

事前申込み制 準備の都合上、参加希望者は、住所、氏名、連絡先、所属等明記の上、Fax又はメールで4月19日までに申し込みください。

申込み、問い合わせ先 特定非営利活動法人農都共生全国協議会 事務局(井上)

電話 03-5627-7520 Fax 03-5627-7540 メール hi.inoue@notonet.jp

協賛 NPO法人ワーカーズコープ



【 サロンの持ち方 】

- ・人の生命と暮らしを支える食料と水、そして自然の環境を守り育ててきた農山漁村を維持、再生するために都市の人間が今何をすべきか、「農山漁村と都市が共生する社会の実現」を目指して、それぞれの地域やセクターで活動している方々においていただき、地域での実践的な取り組みを聞きながら意見交換と交流を深め、新たな提携と「農都共生社会」に向けた実践課題が発見できるような自由な話し合いの場とします。
- ・進行は、サロンマスターの蔦谷栄一氏を中心に進めます。
- ・話題（テーマ）と話題提供者については、意見交換の中から発意された課題を尊重し、参加者の求めに応じて適宜、設定させていただくことにします。
- ・パート2の3回は、パートナーづくりをキーワードに、農山漁村と都市との提携をどう進めていくか、実践的な話し合いにしたいと思います。

農都ネットサロン 参加申し込み

第 5 回農都ネットサロンに参加します。

年 月 日

氏 名		所 属	
住 所	〒		
電 話		Eメール	